

第 12 回

全国都市清掃研究発表会
講演論文集

1991. 2月5日(火)～7日(木)

会場：幕張メッセ(日本コンベンションセンター)

社団法人 全国都市清掃会議
JAPAN WASTE MANAGEMENT ASSOCIATION

〒101 東京都千代田区外神田1-1-6

(東京都神田清掃事務所8階)

電話 (03)251-4068 (代表)

第12回全国都市清掃研究発表会

プログラム

開催あいさつ 2月5日 10:00~10:30 コンベンションホール

(社)全国都市清掃会議専務理事 塚本 茂

千葉市長 松井 旭

厚生省水道環境部環境整備課長 坂本 弘道

[講演時間12分, 討論時間3分]

I 運営・管理部門

2月5日 10:30~12:00 コンベンションホール	座長: 国立環境研究所 後藤 典弘
1. ごみ処理の現状	1 厚生省水道環境部 谷口 渡
2. 大津市におけるごみ減量運動の成果について	4 大津市環境整備部 塩崎 良治
3. 動きだしたフェニックス計画	7 大阪湾広域臨海環境整備センター 英保 次郎
4. 東京都多摩広域リサイクル圏構想——集団回収の実態と今後の取組み——	10 財団法人東京市町村自治調査会 井上 稔
5. 浄化槽行政の現状と方策について	13 厚生省水道環境部 大川 一美
6. 廃棄物処理施設における温室効果ガスの排出動向	16 神奈川県公害センター 安田 憲二

II し尿・排水部門

2月6日 10:00~11:45 国際会議室	座長: 中央大学 松尾 吉高
1. 運転開始から16年間の糞浄化センター運転実績	19 佐世保市清掃事務所 川内野 善治
2. 生し尿を凝集沈殿処理したときのばっ気処理への影響について	22 埼玉県公害センター 稲村 江里
3. 嫌気性自己固定化微生物によるし尿処理 (第2報)	25 神奈川県衛生研究所 小川 雄比古
4. し尿処理場の発泡防止に関する微生物学的研究	28 北里大学 斎藤 康尚
5. し尿処理における生物脱りん法の運転結果	31 荏原インフィルコ(株) 関 一
6. 膜分離高負荷し尿処理施設の運転事例 (その2)	34 三菱重工業(株) 藤瀬 和彦

7. 高負荷脱窒素膜分離施設の運転結果について	37
	上天草衛生施設組合 金井 富男
2月6日 13:00~14:15 国際会議室	座長:北里大学 大野 茂
8. 高負荷し尿処理硝化脱窒素槽混合液中のアンモニア性窒素直接自動測定 について	40
	住友重機械工業(株) 中野 孝二
9. し尿処理硝化脱窒素槽混合液中の酸化態窒素のUVによる測定について	43
	住友重機械工業(株) 青井 透
10. 浄化槽汚泥とし尿の混合処理における問題と対策	46
——嫌気性消化処理施設での処理における簡易改造例——	
	流山市清掃事務所 笹沼 利夫
11. 間欠曝気小型合併処理浄化槽の性能について	49
	豊橋技術科学大学建設工学系 北尾 高嶺
12. 横浜市における浄化槽台帳管理システムについて	52
	横浜市環境事業局 中村 裕子

III 都市ごみ部門

III-1 処理計画

2月5日 14:10~15:40 コンベンションホール	座長:国立環境研究所 中杉 修身
1. 破碎ごみ搬入に伴う改修計画について	55
	広島市環境事業局 吉村 敬
2. 家庭系廃棄物のリサイクル実態の解明	58
	京都大学環境保全センター 渡辺 浩平
3. 地方自治体における事業系廃棄物の発生および対策に関する実態調査	61
(2)発生原単位からみた影響因子について	
	(株)アーシン 浦邊 真郎
4. 大・中規模焼却施設における計画ごみ質設定値の年次推移調査結果と 計画値策定についての考察	64
	国際航業(株) 楠 幸二
5. ごみ清掃工場におけるごみピット火災早期自動消火システム	67
	(株)タクマ 鈴江 隆義
6. 浸出水処理施設規模決定に関する一考察	70
	日本技術開発(株) 山口 隆三

III-2 性状分析

2月5日 14:10~15:25 国際会議室	座長:京都大学 武田 信生
------------------------	---------------

1. 事業系一般廃棄物の実態調査について	73
	東京都清掃研究所 青木敏春
2. 都市ごみ焼却飛灰の6ヵ月吸入暴露によるラット臓器内残存金属の量的変化および生体成分量変化	76
	国立公衆衛生院 市川勇
3. 飛灰の安定化	79
	(財)廃棄物研究財団 中塩伸
4. フライアッシュ中のダイオキシン類分析の簡易化(その2)	82
	中外テクノス(株) 後藤寿久
5. 間欠運転炉からのダイオキシン類排出状況	85
	住友重機械工業(株) 住友実
2月5日 15:25~16:40 国際会議室	座長:玉川大学 鍋島淑郎
6. ごみ焼却場における塩化水素除去装置による水銀の濃度変化等について	88
	仙台市環境事業局 大沢利昭
7. 化学成分分析用に調整した都市ごみ中の重金属について	91
	埼玉県公害センター 清水典徳
8. ごみ焼却炉湿式洗煙装置における排水中の水銀自動測定装置の実用化	94
	京都電子工業(株) 山口登
9. 都市ごみ焼却炉排ガス中のアンモニア分析方法の検討	97
	東京都清掃研究所 谷川昇
10. 燃焼排ガス中のアンモニア自動測定装置について	100
	京都電子工業(株) 中尾直人

III-3 収集運搬

2月5日 15:45~16:45 コンベンションホール	座長:横浜市環境事業局 小柳重之
1. 廃棄物運搬用パイプラインに関する開発事業について	103
	厚生省水道環境部 大槻俊和
2. 最近の都市ごみにおける中継輸送システム	106
	新明和工業(株) 井上護
3. 無線方式(ワイヤレスデータパック)による計量システムについて	109
	松戸市清掃部 鹿久保正美
4. スプレー缶の排出実態と清掃工場におけるフロンガスの挙動について	112
	京都市清掃局 堀寛明

III-4 コンポスト・資源化处理

2月6日 10:00~11:30 コンベンションホール	座長:東京大学 藤田賢二
1. コンポストの分解速度と微生物の濃度	115
	東京大学工学部 褒英真

2. コンポスト化反応における種菌の効果	118
	静岡大学工学部 矢口英樹
3. 現地調査による都市ごみコンポスト化施設の現状と技術的問題	121
	岩手大学農学部 木村俊範
4. 溶融スラグの組成性状と結晶化に関する研究	124
	長岡技術科学大学工学部 桃井清至
5. プラズマによるごみ焼却灰の溶融処理 (第2報)	127
	荏原インフィルコ(株) 竹中伸也
6. ごみ焼却炉の余剰電力による海水の淡水化	130
	(株)タクマ 益田光信

III-5 焼却処理・熱分解

2月7日 10:00~11:00 コンベンションホール	座長：東京都清掃局 福井一男
1. 二塔流動層式熱分解炉の運転実績と成果	133
	船橋市北部清掃工場 小池忠良
2. ごみ焼却炉ボイラー水管の高温腐食試験	137
	東京都清掃研究所 占部武生
3. ガス燃焼の最適燃焼条件に関する基礎研究	140
	NKK 澁谷榮一
4. サイクル流動焼却炉による都市ごみの安定燃焼	143
	三井造船(株) 原田裕昭
2月7日 11:00~12:00 コンベンションホール	座長：東京都清掃局 寺嶋均
5. 流動床式焼却炉における燃焼制御	146
	(株)神戸製鋼所 小山謙一
6. 都市ごみ焼却用流動床炉の燃焼制御	149
	石川島播磨重工業(株) 井上里志
7. 天然ガス再燃焼によるごみ焼却炉のNOx低減法	153
	(株)タクマ 若村保二郎
8. ごみ焼却排ガスの乾式処理	156
	(株)クボタ 佐藤淳
2月7日 13:00~14:30 コンベンションホール	座長：千葉工業大学 平山直道
9. 炉内薬液噴霧によるNOx, SOx及びHClガス同時除去技術について	159
	大阪市環境事業局 清水歩
10. ガス化燃焼における有害物質の挙動に関する基礎研究	162
	三菱重工業(株) 保田静生
11. 半乾式有害ガス除去装置とバグフィルターによるダイオキシン, 重金属の排出抑制	165
	NKK 仲尾強

12. ごみ焼却炉排ガス中の乾式水銀除去特性	168
	(株)タクマ 前田 典生
13. ごみ自動燃焼ファジィ制御システム	171
	高崎市ほか四町村衛生施設組合高浜クリーンセンター 岡田 英二
14. ごみ焼却プラント異常診断・運転支援エキスパートシステム	174
	川崎重工業(株) 湯浅 健司

III-6 埋立処分

2月7日 10:00~11:45 国際会議室	座長：福岡大学 花 嶋 正 孝
1. ごみ焼却残渣からの無機塩類の溶出特性について	177
	横浜市環境事業局 藤 井 健
2. 都市ごみ焼却飛灰中の重金属等の長期的溶出可能性把握に関する研究	180
	中央大学 宮 脇 健太郎
3. 廃棄物受入に係る審査及び検査	183
	大阪湾広域臨海環境整備センター 向 井 明
4. 埋立廃棄物の土質力学的変形特性と影響要因	186
	鹿児島工業高等専門学校 平 田 登基男
5. 清水市における海面埋立最終処分場	189
	清水市生活環境部 岡 谷 栄 三
6. 尼崎沖最終処分場における管理型廃棄物の埋立処分	192
	大阪湾広域臨海環境整備センター 神 原 英 夫
7. 海面埋立における管理型区画のしゃ水性について	195
	大阪湾広域臨海環境整備センター 阿 多 修
2月7日 13:00~14:15 国際会議室	座長：京都大学 高 月 紘
8. 埋立地におけるコーラルの有効利用 (その3)	198
	福岡大学工学部 大 野 晃
9. 道路側溝汚でい埋立地モデル実験	201
	茨城県公害技術センター 岡 田 和 則
10. 不燃ごみの処理処分に関する調査研究(3)	204
——破碎選別処理による減量・減容効果——	
	福岡市環境局 石 松 忠 幸
11. 不燃ごみ処理処分に関する研究(4)	207
——破碎処理施設導入による埋立地への処分効果——	
	福岡大学工学部 柳 瀬 龍 二
12. 不燃性破碎ごみの溶出特性について	210
	栃木県衛生研究所 大 森 亮 一

IV 産業廃棄物部門

- 2月6日 12:45~14:30 コンベンションホール 座長：北海道大学 神山桂一
1. 廃棄物処理のための人材育成（訓練及び教育）----- 213
厚生省水道環境部 北島学
 2. 首都圏及び近畿圏における産業廃棄物の最終処分状況の比較 ----- 216
川崎市清掃局 富樫真一
 3. 感染性廃棄物処理について ----- 219
厚生省水道環境部 作花哲朗
 4. トリフェニルスズ化合物を含む産業廃棄物処理について ----- 222
厚生省水道環境部 上田茂
 5. 医療廃棄物の塩素系素材について ----- 225
京都大学環境保全センター 高月紘
 6. ストーカを付設するロータリキルンの燃焼特性 ----- 228
㈱タクマ 中川英信
 7. 中間処理施設実態調査（木くず破碎処理について）----- 231
埼玉県公害センター 増田武司

特別講演

- 2月5日 13:00~14:00 コンベンションホール
地球環境保全と廃棄物処理
衆議院議員（元環境庁長官）青木正久

パネルディスカッション

- 2月6日 14:40~16:40 コンベンションホール
「事業系一般廃棄物の対応を考える」----- 235
コーディネーター 国立公衆衛生院廃棄物工学室長工学博士 田中勝
パネラー 厚生省生活衛生局水道環境部環境整備課長 坂本弘道
東京商工会議所産業政策部調査役 住田俊二

札幌市環境局清掃部廃棄物指導課長 橋本昭夫
東京都清掃局作業部指導課長 梅沢勝利
大阪市環境事業局業務部技術監兼指導課長 相崎元衛

研究発表の総括

- 2月7日 14:35~16:55 コンベンションホール
第12回全国都市清掃研究発表会実行委員長 田中勝